## 国語

中学 2 年

古文の知識や 送りがな等の問題集 中2国語 | 中学夏期テキスト[必修編]

0

るるは、「これは内裏ちまきとて、一貫文より下に と問へば、「百文にて。」といふ。御番の人々申さ 帰り、しかじかといふた。物ごとに不案内にては、 恥をかくべき事なり。 のていにては、さうあらふ事なり。」とて、宿へ ては売らぬぞ。」といへば、「げにも、此家づくり り、御門番の御前うちあけ、「ちまき買はふ。」と といひつけたれば、「心得申す。」とて内裏様へ参 いふ。番衆おかしく思ひて、「いか程にて買ふぞ。」 ある人、下人に、「内裏ちまきを買ふてまゐれ。 次の古文を読んで、後の問いに答えなさい。 (「きのふはけふの物語」より)

下人=身分の低い召し使い。 内裏ちまき=もち米などで作ったもちを、長円すい形に かためて、笹などで包んだもの。

御門番の御前うちあけ=門番の小屋の前の扉を開けて。

心得申す=承知しました。

内裏様=皇居。

番衆=門番の人々。 申さるる=申し上げなさる。

一貫文=一千文。

げにも、此家づくりのていにては、さうあらふ事なり= なるほど、この立派な家の構えでは、それももっとも なことだ。

しかじか=これこれ。

不案内にては=勝手がわからなくては。

問 1 現代仮名遣いに直して書きなさい。 仮名遣い -線①「まゐれ」、 線②「思ひて」を、

問 2 古語の意味 線③「いか程」の意味を次から一

つ選び、記号で答えなさい。

アとれくらいの量 イ どれくらいの時間

どれくらいの値段 エ どれくらいの身分

問 3 次から一つ選び、 -線④「百文にて」と言ったのは誰ですか。 記号で答えなさい。

番衆 工 内裏様

問 4 ますが、下人はどのように言われたことに対して納得し たのですか。古文中から十一 内容理解 線⑤「さうあらふ事なり」とあり

一字で抜き出しなさい。

問 5 のを次から一つ選び、記号で答えなさい。 内容理解 この話のおもしろさとして最も適切なも

主人が下人に無理な注文をしたところ。

下人がちまきを内裏様に買いに行ったところ。

下人がちまきを安値で買おうとしたところ。

門番がちまきを売ろうとしなかったところ。

## 要点のまとめ

学習日

月

日

1 古文の仮名遣い…歴史的仮名遣 ・歴史的仮名遣いのルール

ゐ·ゑ·を→い・え・お

2 ぢ・づ→じ・ず

3 へ・ほ)→わ・い・う・え・お 語頭以外のは行(は・ひ・ふ

例 思ひて→思いて

4 ア段+う→オ段+う

(5) 例 かうじ→こうじ (柑子) イ段+う→イ段+ゆ+う

きうと→きゅうと(旧都)

6 工段+う(ふ)→イ段+よ+う

例 けふ→きょう (今日)

7 む→ん

2 古語…現代語にない語や、現代 語とは異なる意味で使われる語があ

例 うつくし=かわいらしい

3 古文の表現の特徴…主語・述語

助詞などの省略がある。

ある人、下人に…ある人が、下

人に…(助詞の省略

## 基本問題

次の古文を読んで、後の問いに答えなさい

ば、いよいよ尋て、「然るべき天骨とはこれを申候ぞ。此事制し給しき物、かきたるには候はず。愚息の小童が書て候」といはれけれ のわれにて、不動の立給へるを書たりけるを、客人たれとかや慥に 事あるまじく候」となんいひける。げにもよく絵みしりたる人なる 聞しを忘にけり、これをみて、「たが書きて候にか」と、おどろき たる。けしきにてとひければ、あるじうちわらひて、「これはまこと \*いよの場合は、おさなくより絵をよく書侍けり。父うけぬ事になん\*\*いよ

注 伊與入道=人物の名前 うけぬ=賛成できない。承知できない

かはらけ=土器。 無下に=すっかり。

不動=不動明王。

たれとかや=誰とかいうか。

けしき=表情。態度。

まことしき物=しかるべき者。れっきとした人。

**愚息=自分の息子をへりくだっていう言葉** 

然るべき=立派な。申し分のない。

天骨=生まれつき備わっている才能。

-線① 「思へりけり」、

問 1 遣いに直し、すべて平仮名で書きなさい。 仮名遣い 線②「かはらけ」を現代仮名

問 2 次の各問いに答えなさい。 主語・内容理解・古語の意味 -線③「たが書きて候にか」について、

このように言ったのは誰ですか。次から一つ選び、 記号で答えなさい。

ア 幼い頃の伊與入道 1 伊與入道の父

2)	ウ
可な事へ	客人
可と書いた会を見てこりようこ言ったのですか。古文中から上字で友と	
つりよう	エ
ノこ言っ	愚息の小童
こりで	小童
ا ا ا ا	
古文中かり	
っヒ字で	
友	

出しなさい。 作を書した終る見てこの に言ったのですか 世プリカ 十与て抜き

「こが書きて幸							7
こ か -							
の意未と欠から	_						
から	_	_	_	_	_	-	_
つ選げ、		_	_	_	_	_	_
己	-	-	-	-	_	-	-
で変えよく	-	-	-	_	_	_	-
エメン	-	-	-	-	_	_	-
0		_	_			_	

たか書きて何にカ」の意味を次から 一一。遅て 言与、て名、スナッこし

しかし、よく書けていることだな。

どのように書いたのか不思議だ。

ウ きっと大人が書いたのでしょう。

〈「古今著聞集」より

問3 内容理解 誰が書いたのでございますか。 -線④「然るべき天骨」とは、誰のどんな才能のことですか

最も適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。 父の書道の才能。

幼い頃の伊與入道の絵を書く才能

客人の絵を鑑定する才能。 I

ウ

しかるべき者の絵を教える才能。

問 4 なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。 主題 この文章で筆者は何を中心に述べようとしていますか。最も適切

ある絵書きの、幼い頃から絵書きとして大成するまでの出来事と体

絵が上手な自分の息子を自慢し、将来に期待を寄せている父の姿。

1 大人の書いた絵にはない、子供の書いた絵の純粋で素直な美しさ。

ウ エ 幼い子の書いた絵を見て、その絵の才能を見抜いた人物への賞賛。

# 演習問題

### 1 次の古文を読んで、 後の問いに答えなさい。

ある川のほとりに、牛一匹、ここかしこへゑじきを求め歩きはべ

かいるこれを見て心に思ふやう、「わが身をふくらしなば、 (なることだろう) (ふくらましたら)

必ずもやあの牛のせいほどなりなん」と思ひて、きつと伸びあがり、

身の皮をふくらして、子どもにむかつて、「今はこの牛のせいほど (大きさくら

になりけるや」とたづねければ、子どもあざ笑ひていはく、いまだ

そのくらゐなし。 はばかりながら、御辺は牛に似たりたまはず。ま (申しにくいことですが、あなたは牛に似ていらっしゃいません)

(ございますので) さしくかぶらのなりにこそ見えはべりけれ。御皮の縮みたるところ (おふくれになったなら)

はべるほどに、いま少しふくれさせたまはば、あの牛のせいになり

単なことだよ) 

すきことなれ」といひて、 力およびえいやつと身をふくらしければ、 10

思ひの外に皮俄かに破れて、腸出でて空しくなりにけり。そのごと (自分の望み

く、およばざる才智位を望む人は望むことを得ず、つひにおのれが

思ひゆゑに、かへつてわが身をほろぼすことあるなり。

〈「伊曾保物語」より〉

問 1 に直し、すべて平仮名で書きなさい。 仮名遣い -線①「ゑじき」、 -線②「思ふやう」を現代仮名遣い

問 2 内容理解 ますが、かえるはこのようにして、①何のようになりたいと思ったのですか。 語で答えなさい。 また、②実際は何のようになってしまったのですか。それぞれ、古文中の単 -線③「きつと伸びあがり、身の皮をふくらして」とあり

(1)(2)

問 3 会話文 しなさい。 線④「子ども」の会話部分の初めと終わりの五字を抜き出

問4 ですか。適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。 古語の意味 -線⑤「空しくなりにけり」とはどうなったという意味

縮んでしまった 逃げ出してしまった

死んでしまった エ 気抜けしてしまった

問 5 内容理解 この文章を二つに分けるとすると、後半はどこからですか

後半の初めの五字を古文中から抜き出しなさい。

問 6 主題 この文章で筆者は何を述べようとしていますか。 適切なものを次

から一つ選び、記号で答えなさい。

能力や立場をわきまえずに行動すると、取り返しのつかないことになる。

1 他人の忠告を素直に聞き入れないと、元も子もなくなってしまう。

エ 仲のよい者どうしでも、協力して物事を進めないと失敗する。 人を思いやる心をもたないと、思いがけない災難に遭う。

|2| 次の古文を読んで、後の問いに答えなさい

て行きたりとも、そのことなてなば、とく帰るべし。久しく居たる、 \*したることなくて\*人のがりゆくは、よからぬことなり。用あり

いとむつかし

むもわろし。心づきなきことあらむ折は、なかなかそのよしをもい ことさはりて時をうつす、たがひのため益なし。\*\*とはしげにいは しばし。けふは、心閑かに、などいはむは、この限にはあらざるべ ひてむ。
\*\*
ひてむ。
\*\*
かいにむかはまほしく思はむ人の、
\*\*
つれづれにて、
今 し。阮籍が青き眼、誰もあるべきことなり。\*サスムセキキ 人とむかひたれば、詞多く、身も草臥れ、心も閑かならず、萬の人とむかひたれば、詞多く、身も草臥れ、心も閑かならず、書の人とない。

よし。また文も、「久しく聞えさせねば」などばかりいひおこせたる、 いとうれし。 そのこととなきに人の来りて、のどかに物語して帰りぬる、いと

(兼好法師 「徒然草」より)

注 さしたること=これといった用事 萬のことさはりて=万事にさしさわりができて。 心づきなきことあらむ折は=気に入らないようなことがある場合は いとはしげにいはむ=嫌そうに話す。 はてなば=終わったならば。 人のがり=人のところ とく=早く

なかなか=かえって。 いひてむ=言ったほうがよい。

おなじ心にむかはまほしく思はむ人=気心が合って対座したいと思われるよう

つれづれにて=退屈で。

この限にはあらざるべし=例外としてよいであろう。

阮籍=中国の晋の人で、竹林の七賢とよばれる隠者の一人。阮籍は、

久しく聞えさせねば=長らくご挨拶をしていないので。 た客は青い眼で迎え、気に入らない客は白い眼で迎えたという

> 問 1 問2 仮名遣い ら一つ選び、記号で答えなさい すべて平仮名で書きなさい。 大変わかりにくい 古語の意味 大変わずらわしい ---線②「いはむ」、--―線①「いとむつかし」の意味として適切なものを次か エ イ 少しだけわかりにくい 少しだけわずらわしい -線⑤「けふ」を現代仮名遣いに直し、

問 3 古語の意味 記号で答えなさい。 -線③「よし」の意味として適切なものを次から一つ選び

曲はは イわけ

手段 エ はぐれたこと

問4 会話文 この人の会話部分を抜き出し、初めと終わりの四字を書きなさい。(句読点 ――線④「おなじ心にむかはまほしく思はむ人」とありますが

は含みません)

問 5 古典常識 一線⑥「文」の読みを平仮名で書きなさい。

**問6 主題** この文章の内容に当てはまらないものを次から一つ選び、記号で 答えなさい。

ア 人の家を訪ねたときは、用事が済んだら長居をせずに早く帰るのがよい。

気に入らないことがあっても、嫌そうに話をしてはいけない。

親しい人であっても、これといった用事がなくて来られるのは迷惑だ。

ちょっとした挨拶だけが書かれた手紙を、親しい人からもら

うのはうれしいことだ。

▼ ▽ ▼

日

補講2 コミュニケーション・表現	現
▼▽▼ 次のお礼状を読んで、後の問いに答えなさい。	問1 手紙の形式(時候の挨拶) [_①]に当てはまる最も適切な文を次から一
うか。   1 ①   2 館長さんをはじめ、職員の皆様にはいかがお過ごしでしょ	イ 梅雨明けが待ち遠しく思われる頃となりましたア 桜のつぼみもふくらんでまいりましたっぴひ 証号で答えなさい
を引き受けてくれてありがとうございました。地域の方の前で、しかもた②	エ 木枯らしが吹く季節となりました 朝晩は風もひんやりと感じられる頃となりました
さんから、「皆さんの心が一つになった合唱を、じかに聴いて感動した。」クラス全員が今まで以上に心を込めて歌うことができたと思います。館長くさんの方の前で歌うのは、初めての経験で、とても緊張しました。でも、	れぞれ目上の人への手紙として適切な言葉遣いに改めなさい。 問2 敬語 ――線②「引き受けてくれて」・④「拝見してください」を、そ
後の合唱コンクールは、すばらしい思い出となりました。心から感謝いた地域の方々がご協力いただいたおかげで、私たち三年生にとって中学最の思いが伝わったのだと思えて、とてもうれしかったです。とてもすばらしい合唱だった。」という講評をいただいたことも、私たちとてもすばらしい合唱だった。」という講評をいただいたことも、私たち	4 2
ます。どうぞ皆さまで拝見してください。 ――――――――――――――――――――――――――――――――――――	が正しく対応していません。正しく対応するように書き直しなさい。 門3 言葉遣い ――線③「地域の方々がご協力いただいた」は、主語と述語
ださい。                        ださい。	
(東京路)) 万百分号音号を 第二中学校 二年一組 前田 陽子二〇××年七月一日	終わりの六字を書きなさい。(句読点も一字に数えます。)問4 手紙の中心 手紙の主文に当たるのはどこからどこまでですか。初めと
伊藤 明 様 20 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	\$

問 5 手紙の形式 (結語)

⑤』に当てはまる言葉を漢字二字で

書きなさい。

37												
28	25)	22	19	16	13)	10	7	4	1		さい。	
二国間のコウショウ。	大都会のカタスミ。	視野がセマイ。	仮病を使う。	新しい職に就く。	スペインの無敵艦隊。	   自然淘汰される。   	土砂が堆積する。	本に啓発される。	柳の枝が揺れる。		また、書	<b>  語</b>   漢字
29	26	23	20	17)	14)	(1)	8	(5)	2	_	送り	
母の味がコイシイ。	チツジョを守る。	グキョウを許さない。/		小間物を商う。		ベルサイユ宮殿。	職権の濫用。	業務を委嘱する。	/ 小舟に乗る。 ·		必要に応じて送り仮名をつけなさい。 次の――線の漢字に読み仮名を書き、	漢字の成り立ち・部首
30	27)	24	21)	18	<b>(15)</b>	12	9	<b>6</b>	3			首
ヘイボンな記録。	党がブンレツする。	ヒレツな行い。	トツゼンの訪問。	一   一   一   一   一   一	(毎年恒例の行事。)	請求書を受け取る。	強情を張る。	お寺に詣でる。	魔法をかける。		片仮名は漢字に直しな	
						$H_{A}$						
4	3	2	① 3	<b>3</b>	<b>+</b> I	<b>4</b>	1	<b>2</b>	ア	3	1	な な 漢
ア	7	ア	,		LL	お被	盆	部首	象	消	上	なさい。
胸	庭	冷	傷	次のうち、	めすへん	おざと		(人) (人) (人) (人) (人) (人) (人) (人) (人) (人)	形文字			成り立ち
<b>イ</b>	イ 厚	イ	イ	ち、他	んう			」字 の 部	1			
脱		汗	優	とは	クォ	1 <sup>5</sup>	2 47	首の名		4	2	の漢字
ウ 服	ウ 度	ウ 淡	ウ 僧	部 首 が	ころもへん	こざとへん	郎	石前を	指事文字	鳴	子	一の成
				異 な る	ん	んし		後から	ゥ			り 立 ち
工 腹	工庫	王浸	出微	·漢 字	カ	ウ ⑥	3	<u>ラ</u> つ				を後
1192	~ <del>T</del>	/X	ν×.	他とは部首が異なる漢字を一つずつ選び、記号で答えな	あめかんむり	しかばね	近]	 次の漢字の部首の名前を後から一つずつ選び、記号で答えなさい。	会意文字 エ 形声文字			次の漢字の成り立ちを後から一つずつ選び、記号で答え
				な				0				え

## 熟語の構成

さい。また、必要に応じて送り仮名をつけなさい。 漢字の読み書き 次の -線の漢字に読み仮名を書き、 片仮名は漢字に直しな

ア

意味の似た漢字を並べたもの

不動 急用

6 2

救助 着々

7 3

入試 町立

8 4

防火 高低

1

反対の意味の漢字を並べたもの

上の漢字が下の漢字を修飾するもの

	④ 神経が摩滅する。		① 切手を貼付する。	
		$\overline{}$		$\overline{}$
	(5)		2	
	敵を一蹴する。		阪神方面に行く。	
_		$\smile$		$\smile$
	6		3	
	炭坑で働く。		指導要綱をまとめる	
		$\overline{}$	<b>ار</b>	$\overline{}$

_	
	`
$\overline{}$	/

3
6
炭坑で働く。

キ カ オ エ ウ

同じ漢字を重ねたもの

打ち消しの接頭語が付くもの

上の漢字と下の漢字が主語と述語の関係にあるもの

下の漢字が上の漢字の目的・対象を示すもの

ク

三字以上の熟語が省略されたもの

1

2

3

4

$\overline{}$	
(	9
	干を分必する。

7

菊の花を観賞する。

8

海藻を食べる。

10

弟妹の世話をする。

11)

国境を侵す。

)		
	$\smile$	
		<u>12</u>
Ê		静かに拝聴す
,		拝
1		聴せ
1		3
)		-
4		

(5)

6

7

8

	慶賀に堪えない。
_	
	<u>15</u> )
	気持ちが萎縮する。

	$\smile$
21)	
発言をテイセイする。	<u> </u>

	< /
	_
ı	
l	
l	
l	
	$\overline{}$
_	

	/	
)		24)
		コドクを感じる。
_	/	
③ 帰宅	ア民営	② 表現

28

ナンシキの野球。

29

母方のシンセキ。

30

本をヘンキャクする。

4

前後

ア

ア

録音

1

新旧

ゥ

非情

エ

残雪

25)

写真のサツエイ。

26

管理職にツケル。

27)

理論をジッセンする。

22

木造建築のケッサク。

23

ニチボツの時刻。

19

裁判官の弾劾。

20

葬式を執り行う。

16

高僧の説法。

17

近郷から人が集まる。

(18)

又聞きの話。

2

13

燃焼実験を行う。

(14)

ž	2
んなさい。	熟語の構成
	次の熟語と同じ構成の熟語を後から一つずつ選び、記
	記号で答

2 表現	ア未知	① 予測
	イ高校	
	ウ最新	
	工頭痛	
_		

着地	帰宅	民営	表現	未知	予測	l
1		1		1		
行進		往復		高校		
ウ		ウ		ウ		
新緑		作曲		最新		
I		I		I		
無害		運送		頭痛		

1	
熟語の構成	
語の構成(次の熟語の構成を説明したものとして適切なものを後から)	

$\sim$	•
っずつ選び、	熟語の構成
記号で答えなさい。	次の熟語の構成を説明したものとして適切なものを後から

39											
28	25	22	19	16	13	10	7	4	1	さい。	
友人をナグサメル。	義務をスイコウする。	海にモグル。	祖父に一喝される。	( 退路を断つ。 /	無邪気に笑う。	健やかに育つ。	ノートに書き殴る。	聞くに堪えない。	五つの母音。	また、 また、	3 同
29	26	23	20	17	<u>14</u> )	11)	8	(5)	2	送り の	同   じ   音
医師がシンサツする。	自動車のメンキョ〜	キョウコウな姿勢。	↑ 法律の形骸化を防ぐ。 (	異臭の原因を探る。	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	生徒を引率する。	杯を交わす。	(	猫が木に登る。	必要に応じて送り仮名をつけなさい。 必要に応じて送り仮名をつけなさい。	・同じ訓をもつ漢字
30	27)	24	<u>°</u>	18	15	12	9	6	3		つ
ロウヒをつつしむ。	決勝戦をキケンする。	(   センタクシがない。   (	ンツドが高い部屋。	洞窟を探検する。		放送倫理を守る。	邸宅を構える。	謙虚な態度。	潰滅的な被害。	片仮名は漢字に直しな	学
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	5	3 同音異義語 次の――に当てはまる漢字を書きなさい。		C あついコート。	① B あっいお茶。	A 今日は い。	2 同訓異字 次の□に当てはまる漢字を書きなさい。		① B A 改 対 力 成 せき 。	<b>1</b> 同音異字 次の□に当てはまる漢字を書きなさい。
<b>7</b> 。	2		る漢字な			2		字を書き		2	字を書き
С	В	A	を書き、		С	В	A	さなさ		В А	さなさ
		ŧ	なさい。きょせい		机を前にしず。	鏡に全身をしず。	詩をノートにしす。		); ; ; ; ;	できている。	てき

## 

さい。また、必要に応じて送り仮名をつけなさい。	漢字の読み書き 次の――線の漢字に読み仮名を書き、	
	き、片仮名は漢字に直しな	

	1	
	人の気持ちに鈍感だ。②	
	2	
	東京湾にすむ魚。	
/		$\smile$
	3	
	胃炎の薬を飲む。	
		$\overline{}$

	湾にすむ焦
$\smile$	
	(3
	胃炎の薬を飲む

室内を装飾する。		租税を負担する。
	$\overline{}$	
8		<b>(5)</b>
藤の花を観賞する。		新聞に寄稿する。
9		6
郊外の住宅地。		海賊を退治する。
	$\overline{}$	

作を観賞する。	<u> </u>
9	
郊外の主宅也	
0	

沸点に達する。		可能性を秘める。
	$\smile$	
15)		12
慶弔が重なる。		天国と地獄。
- 1		

	過剰に反応する。		沸点に達する。	
_		$\smile$		_
	18		15)	
	日本の名峰。		慶弔が重なる。	
<u>ر</u>		$\smile$		

	過剰に反応する。		沸点に達する。
$\smile$		$\smile$	
	18		<b>15</b>
	日本の名峰。		慶弔が重なる。
$\smile$		$\smile$	

	作家が逝去する。	
$\smile$		$\smile$
	21)	
	カミナリが落ちる。	
(F	5)	4

逃げ出した犬をつかまえる。

	⑦おそろしい話を聞く。	⑥をのために薪をたくわえる。
`		

号で答えなさい。 補う 危い

**1** 送り仮名 次のうち、送り仮名のつけ方の正しいものを一つずつ選び、記

	幼さない	幼ない	幼い	補ぎなう	補なう	1
		4			2	
1	ウ	1	ア	ウ	1	-
② 	退ぞける	退ける	退る	危ぶない	危ない	1
(3) (4)						

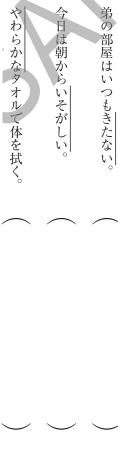
3

゚ゥ

゚゙ゥ 1

1)	2
	送り仮名
ナレが乍勿をあうす	次の—
う   	―線部を、
	漢字と送り仮名で書きなさい。
\( \)	

	サルが作物をあらす。	
-	•	





_		

/	`

	/	
_		

/		

_	_	-	_

_	_	/

\	_	

				J
_	_	_	-	٦
_	_	-		

### 24

### カンダイな措置。

- 責任感のケツジョ。
- コウカイ先に立たず。②

28

全校でオウエンする。 ②

コウズイに備える。

30

白菜を一晩ツケル。

25)

庭にシモが降りる。

26

22

条約をテイケツする。

23

水にヒタス。

19

仕事を委託する。

20

<u>16</u>

国の諮問機関。

17

13

承諾を得る。

(14)

10

猫に餌をやる。

(11)

7

4

- 8
- 損害をつぐなう。

41 28 息がツマル。 29 床屋でサンパツする。 30 ( ) ( ) ( )	③ 父のネンレイ。	② 雨にケムル港。   ② ふとんをシク。   ②	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	(6) 質屋を営む。 (7) 仕事が滞る。 (8)	③ 河川の改修工事。 ④ 重厚な建物。 ⑤ ( ) ( ) ( )	<ul><li>⑩ 漆黒の暗闇。</li><li>⑪ 手綱をゆるめる。</li><li>⑫</li></ul>	<ul><li>(7) 革製品を売る店。</li><li>(8) カキを養殖する。</li><li>(9) ( )</li></ul>	<ul><li>④ 美観を損なう看板。</li><li>⑤ 意見が衝突する。</li><li>⑥</li></ul>	<ol> <li>自我に目覚める。</li> <li>目の敵にする。</li> <li>(</li> </ol>	こと、言え、必要に応して送り何名をごになこと	とこ、公長に応じて送り支石とつけない。 (読み書き) 次の――線の漢字に読み仮名を書き、	言語 <b>5</b> 類義語・対義語
氷の塊をクダク。	魚を五匹ツル。	イッセイに走る。	丁寧にアツカウ。	来る十日に式を行う。(	鋳物を造る。	争いを傍観する。	五キログラムの金塊。	体裁を気にする。	頻出する単語。		片仮名は漢字に直しな	
⑦ 短縮 <b>↓</b>	⑤ 温暖 <b>‡</b>	③ 上昇 ↓	① 前進 <b>↓</b>	(5)	<b>仮</b> 設 <b>‡</b>	① 最高 <b>+</b> 最	2 対義語 次の言葉の対義語になるように、			無事・	ア 夫望 イ 環竟	1 類義語 次の言葉の類義語 ② 境遇
⑧ 支出	⑥ 義務 ↓	④ 原因 <b>↓</b>	② 理想 <b>↓</b> □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	6 作数 <b>→</b> 数	章 章 章	② 悪意	∺になるように、□に当てはまる漢字を書きなさ	(5) (6) (7) (8)	(1) (2) (3) (4)	危険ケ美点コ	ウ、比判のような大・不意の一、不満の多の批評の一、不満の多の批評の一、	り 一 つ ず

第字Dinay 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	さい。 また、必		<ul><li>① 洞察力が鋭</li></ul>	④ 妄想にふける。	<ul><li>⑦ 風貌が変化する。</li></ul>	⑩ 鉢植えのばら。	③ 準備に万全を期す。	⑥ <u>眉毛</u> を整える。	(19)	② その場からニゲ	⑤ ノボクな菓子。	,
	必要に応じて送り仮名をつけなさい。 - ――線の漢字に読み仮名を書き、		<ul><li>かい。</li><li>② 父と将棋を指す。</li></ul>	りる。	化する。 ⑧ 注意を喚起する。	はら。 ⑪ 軽やかな足取り。	宝を期す。 ⑭ 自転車で疾走する。	える。 ⑰ 暗礁に乗り上げる。	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	ロー・	米子。	
	い。『一片仮名は漢字に直しな』		) ( 3) 華やかな衣装。 )	。 ⑥ 沼にすむ生き物。 、	?。 ⑨ 頻繁に引っ越す。 )	7。 ② その地域の風俗。	がる。 <sup>(15)</sup> <mark>僅差で優勝する。</mark> (17) (17) (17) (17) (17) (17) (17) (17)	いる。 ⑱ 青春を犠牲にする。	) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	〜 〜 ※がクッセツする。	(*) 「一〇 早起きをチカウ。	
① 公 園 の 遊 具 例 図書館で/本を/借!	わな	<b>2</b> 単語 次の各文を、	<ul><li>① 手 を 上 げ て</li></ul>	② こ の	記号で答えなさい。 コープログラス 文節と文節の関係	① 一日で本を読んでして 一日で本を読んでし	ウ・並立の関係		4 単語の分類 次の文中から、 ・もっと 大きな 声 で ・もっと 大きな 声 で		ト3修飾・被修飾の関係・	

<b>1</b> 文節
次の各文を、
例にならっ
て文節に分けた
なさい。

次の各文を、例にならって文節に分けなさい。	文節
を、例にならっ	
、例にならっ	各文を
2	٠,
って文節に分けなさい。	になら
	って文節に分けなさい。

本を/借りる。 遊 具 で 遊 3; 子 供 を 朓 め る。

な と を 先 生 12 き 7 み

る。

文を、例にならって単語に分けなさい。

/本/を/借りる。

て 横 断 歩 道 を 渡 る。

は 他 0) 花 ょ I) 鮮 ゃ か

だ。

メ 係 次の 線の文節と文節の関係を後から一つずつ選び、

読んでしまう。

2 4 サッカーも 野球も 得意だ。 両者には深い関わりがある。

語の関係 1 修飾・被修飾の関係

エ 補助の関係

	( <u>1</u> )	
_	2	1
Г	3	ı
Γ	4	

《の文中から、付属語で活用しないものを一つ選び、記号で

助的な意味を付け加えている関係。 関係…文節と文節が対等に並ぶ関係。補助の関係…下の文節が |飾の関係…「何を―どうする」「どのような―何」などを表す 30

① 健康が肝心だ。       ② 出かける支度をする。③ 天井が高い。         ① 大生の伴侶。       ③ 民の声を聞く。       ⑥ 石碑を建てる。       ③ や         ① 大生の伴侶。       ⑧ 魚が跳ねる。       ⑨ 黄葉した山々。       ⑤ い         ⑤ 下唐無稽な考え。       ① 自分の非を謝る。       ② 長寿を願う。       ③ や         ③ マリー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(3) 橋の欄干を握る。       (4) 日本海沖の島。       (5) 助けを乞う。
(	
( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )
(	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )
Manual Content of the following of t	失敗に懲りる。       ① 六世紀の古墳。       ⑧ 犠牲を払う。         ( )

	1
・好き嫌い	自立語
0)	次の一
多	始
弟。は、	部部か
は	いら白
食事の	立語
の	をす
たび	べて選
C	迭び、
母	· 記
IC,	号 tで
注意さ	答えない
れる。	さい。

ハハえ、そうではありません。 やはり雪が降った。 やはり雪が降った。 やはり雪が降ったら手を洗う。 ② あらゆる方法を試してみる。 外から帰ったら手を洗う。 ② あらゆる方法を試してみる。		好き嫌い の 多い 弟 は、食事 の たび に 母 に 注意さ れる。	五語 次の――総音カル自立語をすべて建る 記号て答えなさい
--	--	-------------------------------------	-------------------------------

2

4

一朝から ·連体詞 おなかが 少し 痛い。 次の文の副詞に-−線を付け、連体詞に──線を付けなさい。

る 作家が 新聞に 小説を 連載する。

追端に たいへん 大きい 岩が ある。

**分さな 傷なので、ほとんど 目立たない。** 

ジンソクに行動する。 詞とは、体言だけを修飾する単語。 目立語…自立語とは、単独で文節を作ることができる単語。一文節に必 つある。 3副詞…副詞とは、主に用言を修飾する単語。連体詞…連体

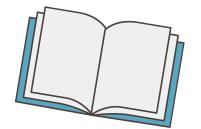
<ul><li>② ボウギョの姿勢。</li><li>② 空をタダヨウ雲。</li><li>③ 旅館</li></ul>	③ 目標にトウタツする。逾 ドアに手をハサム。 ② 鉄の	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	<ul><li>(9) 濃霧が発生する。</li><li>(20) 善男善女が参拝する。</li><li>(1) (2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4</li></ul>	<ul><li>⑥ 人垣ができる。</li><li>⑥ 人垣ができる。</li><li>⑥ し 草餅を食べる。</li><li>⑥ 隙間</li></ul>	③ ボールを自在に操る。④ あの人は篤志家だ。 ⑤ 俊敏	(1) 盆地に住む。	<ul><li>⑦ 教壇に立つ。</li><li>⑧ 崖っぷちに立つ。</li><li>⑨ 山で</li></ul>	<ul><li>④ 擦過傷が治る。</li><li>⑤ ピンチを脱出する。</li><li>⑥ 材料</li></ul>	<ul><li>① 新しい門出を祝う。</li><li>② 封建的な制度。</li><li>③ 心が</li><li>( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )</li></ul>	さい。また、必要に応じて送り仮名をつけなさい。 <b>漢字の読み書き</b> 次の――線の漢字に読み仮名を書き、片仮名	44 言語 8 用言
旅館のテイシュ。	************************************	( ) ② のどかな光景を眺める。 ( 時間がオシイ。 ② のどかな光景を眺める。	( ) ① 廊下では静かにしなさい。 ( 声を荒げてオコル。 ( ) 3 形容動詞,次の――線部の形容動詞の活用形を書きなさい。	隙間を埋める。 ②もう少し安ければ買ったのに。 (	、 優敏に動き回る。 ① 今頃雪が降るのは珍しかった。 (	作家は寡作だ。	<ul><li>山での事故を危ぶむ。</li><li>(6)</li><li>(6)</li><li>(7)</li><li>(8)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(1)</li><li>(1)</li><li>(2)</li><li>(3)</li><li>(4)</li><li>(5)</li><li>(6)</li><li>(7)</li><li>(7)</li><li>(8)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(1)</li><li>(1)</li><li>(2)</li><li>(3)</li><li>(4)</li><li>(5)</li><li>(7)</li><li>(8)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(1)</li><li>(1)</li><li>(1)</li><li>(2)</li><li>(3)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(5)</li><li>(7)</li><li>(7)</li><li>(8)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(1)</li><li>(1)</li><li>(1)</li><li>(2)</li><li>(3)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(5)</li><li>(7)</li><li>(7)</li><li>(8)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li></li></ul>	連体形 コ 仮定形 サ	↑	⑤       言われたとおりにしろ。       ⑥       弟がまだ家に帰らない。         ⑤       山を越えれば日本海が見える。       ④       飛行機で東京へ行く。         片仮名は漢字に直しな       ①       降りるときは教えてください。       ②       友達が時間どおりに来た。	1   動詞 次の線部の動詞の活用の種類と活用形を後から一つずつ選び、

んなさい。	部の	の動詞の活用	用の	埋類レ	。線部の動詞の活用の種類と活用形を後から一つずつ選び、	一つずつ選び、
るときは数	秋えて	るときは教えてください。		2	友達が時間どおりに来た。	りに来た。
<b>巡えれば口</b>	本海	<b>越えれば日本海が見える。</b>		4	飛行機で東京へ行く。	1J く。
れたとおりにしろ。	りに	しろ。		6	弟がまだ家に帰らない。	らない。
五段活用		イ 上	上一段活用	泊用	ウ 下一段活用	用
ガ行変格活用	用	<b>オ</b> サ	仃変数	サ行変格活用	Л	
不然形	+	連用形	2	終止形	正形	
進体形	⊐	仮定形	サ	命令形	マ形	
	1	·		2	3	
	<b>(4)</b>	•		5	· 6	
次の――	線郊	の形容詞の	が活田	形を	線部の形容詞の活用形を書きなさい。	
ョが降るの	はぬ	が降るのは珍しかった。				

紙面サンプルはここまでです。
弊社教材サンプルをご覧いただき
ありがとうございます。

塾・学校の先生限定サイト

### Bunri Teachers'Siteへのご登録で、



全ページ版をご覧いただけます。

登録無料で、他にも便利な機能がたくさん! ぜひお役立て下さい。

## Bunri Teachers'Site 会員登録はこちら

※ご登録には弊社発行の招待コードが必要です。

### 教材サポート

単元テスト、指導用資料、 学習サポートアイテムなど 指導をサポートするコンテンツ



### 最新の教育情報

社会時事問題、高校入試分析、 教科書採択情報など最新の 教育に関する情報をお届け



### 各種教材やテストの お問い合わせ・お申込み

生徒さま一人一人に合った教材・ テスト・デジタルコンテンツを ご提案



※Bunri Teachers' Siteは,塾・学校の先生方のための情報サイトです。

ユーザー登録していただくことで、会員限定の詳細情報をご覧いただくことができます。 本サイトは一般の方のご利用をお断りしております。予めご了承ください。

お問い合わせフォーム

招待コード発行や教材の内容・ご購入方法等 お気軽にお問い合せ下さい。

資料ご請求フォーム

弊社教材カタログ、教材やセミナーの 最新情報をお手元にお届けします!

